

外国人に伝わりやすい

やさしい日本語で

話してみよう！



「やさしい日本語」町内会出前講座のご案内

「やさしい日本語」ってなに？



「やさしい日本語」とは、普段使っている言葉を、外国人にもわかるように配慮した、簡単な日本語のことです。

災害情報を外国人に速やかに伝えるために考え出されたものですが、外国人だけでなく、小さな子どもや高齢者などにとってもわかりやすい言葉なので、日常生活でも使えます。

【例：・氏名→あなたの名前 ・記入する→書く ・加入する→入る
・清掃活動→掃除する ・雨天決行→雨が 降っても やります など】

町内会の加入などにも活用できます

外国人住民に町内会の加入を促すには、町内会の役割や仕組みについてきちんと説明をし、理解をしてもらう必要があります。そこで、「やさしい日本語」を使って町内会へお誘いしてみてはいかがでしょうか？

町内のお知らせも「やさしい日本語」で作れば、町内の防災訓練や清掃活動などのほか、地域の行事などにも外国人が参加しやすくなります。

多くの外国人は、
防災訓練などに
参加したいと
思っています。



町内会で「やさしい日本語」について 学んでみませんか？

← 出前講座を行います！

豊川市に共に暮らす外国人の方々とコミュニケーションをとる手段として「やさしい日本語」を使ってみましょう。外国語を話せなくても、少しの工夫と相手を思いやる「やさしさ」で伝えることができます。

市民協働国際課職員が町内に出向いて「やさしい日本語」について説明します。詳しくは、市民協働国際課までお問合せください。

豊川市役所市民部市民協働国際課

電話 0533-89-2158